

どがんすっと？ 長崎の暮らし ～支え合う地域づくりを語ろう～

私たち斜面研究会は創立20周年を迎えました。これまで坂のまち長崎において、高齢者や障害者が安心して暮せることを目指して種々の活動を行ってきました。

この度、創立20周年を記念し、少子超高齢社会における「支え合う地域づくり」に焦点を絞り、シンポジウムを開催します。

◎基調講演 「長崎市の地域包括ケアシステムとは」 山口 伸一氏（長崎市福祉部政策監）

◎団塊世代の発言者

◎コーディネーター



竹中 晴美氏
（みんなにやさしいトイレ会議実行委員長）



井石 八千代氏
（NPO長崎さんさん21理事長）



西 清氏
（深堀地区社協支部長・深堀地区連合自治会長）



平野 啓子
（NPO長崎斜面研究会理事長）



平松 誠四郎氏
（NBCラジオプロデューサー）

日 時

平成29年11月5日（日）
午後2時～午後4時20分（140分）

会 場

長崎市立図書館 多目的ホール

定 員

200名

主 催

特定非営利活動法人 長崎斜面研究会

後 援

長崎新聞社 NBC長崎放送

参加
無料

「介護相談」「住宅相談」も行います（無料） [午後4時20分～午後4時50分]



国は、たとえ重い介護状態になっても住み慣れた街で安心して暮らせるよう、住まい、医療、介護、予防、生活支援が一体となった地域づくり「地域包括ケアシステム」の実現を目指しています。この一環とし、長崎市でも独自の事業がスタートしました。基調講演では、長崎市の山口伸一氏(福祉部政策監)に、長崎市の取り組みについて詳しく伺います。

長崎県は高齢化率がついに30%を超えましたが、住み慣れた長崎のまちでいきいきと暮らすにはどうしたらいいのか。シンポジウムでは、日本の高度経済成長期を支えてきたエネルギッシュな団塊世代がいま自ら取り組む地域づくりを参考に、世代を超えて「支え合う地域づくり」を考えます。皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

午後2時～午後4時20分

第1部 基調講演

「長崎市の地域包括ケアシステムとは」 講師 山口 伸一氏(長崎市福祉部政策監)

第2部 団塊世代のトークセッション

「支え合う地域づくり事例」 コーディネーター 平松 誠四郎氏(NBCラジオプロデューサー)

ラジオ番組「集まれ!飛び出せ!団塊フレンズ」の参加者を通じて実感する団塊世代の多様なパワーの紹介も……。

団塊世代の発言者

竹中 晴美氏(長崎ウーマンズ・ウォークラリー実行委員長・みんなにやさしいトイレ会議実行委員長)

まち歩きに必要な不可欠の公衆トイレの実態調査を実施し行政へ提出。7年前「安心・安全で、みんなにやさしいトイレ」をコンセプトに3つの視点(市民・行政・専門家)で取り組むトイレ活動組織を立ち上げ活動を行っている。

井石 八千代氏(NPO法人 長崎さんさん21理事長)

「農」をベースに、多様な人々との交流や高齢者の「健康寿命」の増進と、さらに、遊休農地の活用やまちづくりへとつなげる活動を行う。

西 清氏(深堀地区社協支部長・深堀地区連合自治会長)

ささえあいネットワークの構築など、地区社協支部と自治会・老人会・子ども会等が連携した活動を行う。

平野 啓子(NPO法人 長崎斜面研究会理事長)

坂のまちでの暮らしの継続を目指した種々の活動を行い、空き家の利活用の検討も始めている。暮らしの基盤といえる住まいづくりの動きも紹介する。

介護相談・住宅相談(無料)

午後4時20分～午後4時50分

|お問い合わせ| 事務局/吉野・田鶴 095-818-2002(長崎リハビリテーション病院内)